



# 荒尾市公営企業の

## 上・下水道事業会計

荒尾市企業局マスコットキャラクター  
「あらぞうくん」

### 水道業務の状況

主な実績 単位:立方メートル

1日最大配水量	15,822
1日平均配水量	15,590
1日平均有収水量	14,063

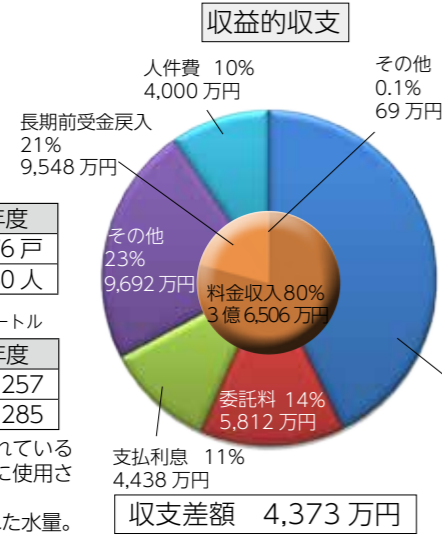
### 契約給水戸数・給水人口

区分	年度	25年度	26年度
給水戸数		20,861戸	22,376戸
給水人口		49,232人	53,050人

### 有収水量・配水量

区分	年度	25年度	26年度
有収水量		252	257
配水量		284	285

有収水量…家庭や事業所に取り付けられている水道メーターで量った実際に使用された水量。  
配水量…配水池から市内へ送り出された水量。



### 資本的収支

収入	136万円
企業債	0円
工事負担金	136万円
他会計負担金	0円
国庫補助金	0円
支出	1億3,957万円
建設改良費	3,669万円
企業債償還金	1億2,888万円
収支差額	△1億3,821万円

平成26年度上半期業務状況

平成26年4月1日～9月30日

減価償却費 43%  
1億7,807万円  
※割合は小数点以下を四捨五入しているの、  
全て足しても100%にはなりません。

### 下水道業務の状況

主な実績 単位:立方メートル

1日最大処理水量	14,636
1日平均処理水量	11,612
1日平均有収水量	10,651

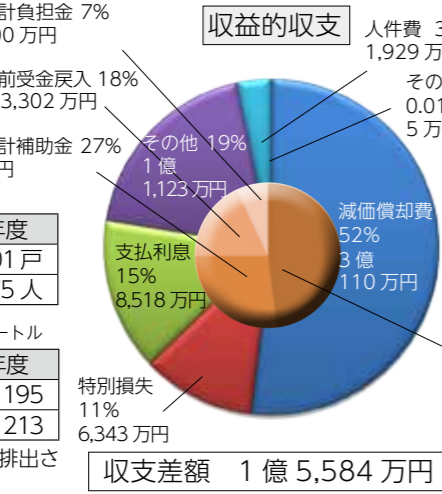
### 契約水洗化戸数・水洗化人口

区分	年度	25年度	26年度
給水戸数		14,693戸	14,801戸
給水人口		33,266人	33,475人

### 有収水量・排水量

区分	年度	25年度	26年度
有収水量		220	195
排水量		231	213

排水量…各家庭や事業所から下水道へ排出された水量。



### 資本的収支

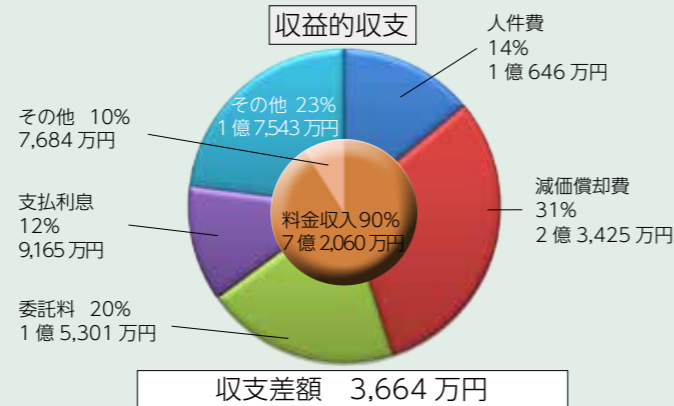
収入	1,634万円
企業債	0円
国庫補助金	0円
他会計負担金	0円
受益者負担金	1,634万円
支出	2億9,826万円
建設改良費	2,155万円
企業債償還金	2億7,671万円
収支差額	△2億8,192万円

料金収入48%  
3億5,300万円  
※平成26年度から下水道事業会計は公営企業会計  
に移行したため、平成25年度決算は広報あら  
お11月号(平成25年11月発行)をご参照ください。

### 平成25年度水道事業決算の概要

収益的収支は単年度収支で3,664万円の純利益となりました。少子高齢化・人口減少時代を迎えるとともに、節水意識の向上により、給水収益は減少傾向です。

中長期的展望に立ち、一層の経費削減に向けた内部努力を推進し、経営基盤の強化に努めていきます。



平成25年度決算

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### 資本的収支

収入	2億4,590万円
企業債	1,460万円
工事負担金	417万円
他会計負担金	344万円
補助金など	2億2,369万円
支出	4億1,162万円
建設改良費	2億919万円
企業債償還金	2億243万円
収支差額	△1億6,572万円

### 貸借対照表

固定資産	116億7,289万円	負債	2億7,133万円
流動資産	7億6,034万円	固定負債	7,264万円
		流動負債	1億9,869万円
		資本	121億6,190万円
		資本金	70億8,822万円
		自己資本金	26億1,847万円
		借入資本金	44億6,975万円
		剰余金	50億7,368万円
資産合計	124億3,323万円	負債・資本合計	124億3,323万円

# 財政状況を公表します



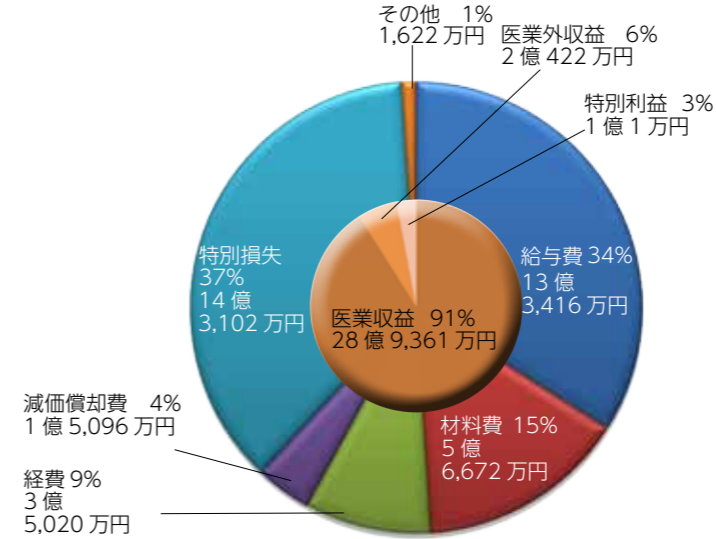
荒尾市マスコットキャラクター  
「マジックキー」

## 病院事業会計

平成26年度上半期業務状況

平成26年4月1日～9月30日

### 収益的収支



収支差額 △6億5,144万円

※新会計制度移行処理に伴う特別損失(退職引当金など)  
14.3億円の計上により、収支差額は-6.5億円ですが、  
旧会計制度に置き換えると、+5.9億円になります。

### 業務の状況

#### 患者数の状況

区分	年度	24年度	25年度	26年度
入院	延患者数	40,962人	41,567人	40,323人
	1日平均患者数	224人	227人	220人
	病床利用率	83.5%	84.7%	82.1%
	平均在院日数	16.4日	16.2日	17.0日
外来	延患者数	42,607人	42,182人	43,586人
	1日平均患者数	341人	337人	349人

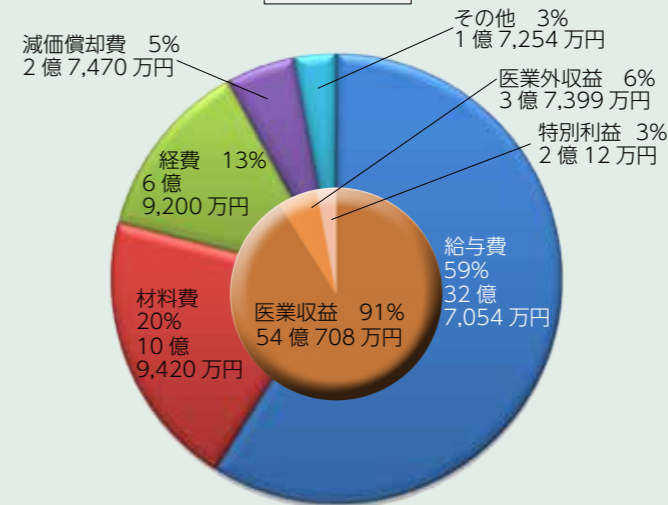
### 資本的収支

収入	1億133万円
企業債	0円
補助金	1,533万円
他会計出資金	8,600万円
支出	3億3,336万円
建設改良費	4,133万円
企業債償還金	2億8,459万円
医学生奨学金貸付金	300万円
看護学生奨学金貸付金	370万円
開発費	74万円
収支差額	△2億3,203万円

平成25年度決算

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### 収益的収支



収支差額 4億7,721万円

### 貸借対照表

固定資産	23億8,965万円	負債	22億1,453万円
流動資産	15億617万円	固定負債	5億7,824万円
		流動負債	16億3,629万円
		資本	16億8,129万円
		資本金	38億7,198万円
		剰余金	△21億9,069万円
資産合計	38億9,582万円	負債・資本合計	38億9,582万円

### 平成25年度決算の概要

市民病院では「中期経営計画」に基づいて経営改善を進めてきました。具体的には次のような改善に取り組みました。

- 常勤医師確保(+3人・うち研修医1人)
- 診療技術部員確保(+4人)
- 医学生・看護学生奨学金制度の活用

病院事業の収益的収支は、単年度収支で4億7,721万円の純利益を得て5年連続で黒字決算となりました。機器などの整備は、がん放射線治療器・リニアックに強度変調放射線治療とIMRTを追加装備し、システムの充実を図りました。また、心臓アンギオ透視装置の更新を行いました。今後も地域にとって必要な医療を継続できるように、急性期医療を中心に安心・安全な医療を提供し、経営の安定化を図ります。

### 資本的収支

収入	2億8,763万円
企業債	1億7,560万円
補助金	1,810万円
他会計出資金	9,393万円
支出	9億6,252万円
建設改良費	2億622万円
企業債償還金	7億3,509万円
医学生奨学金貸付金	1,680万円
看護学生奨学金貸付金	265万円
開発費	176万円
収支差額	△6億7,489万円